

核兵器の廃絶と恒久平和の実現は、人類普遍の願いです。「原水爆禁止 2019 年世界大会」に御参加の皆様のご熱意に深く敬意を表します。この世界大会が大きな成果をあげ、被爆地広島・長崎から核兵器の廃絶と恒久平和の実現に向けた力強いメッセージが世界の人々に届けられることを願っています。

昨年 12 月には、第 73 回国連総会において、69 か国の共同提案国を代表して、我が国政府が提出した「核兵器の全面的廃絶に向けた新たな決意の下での共同行動」の決議案が、核兵器国や核兵器禁止条約を支持する国を含む 162 か国の賛成により採択されました。決議では、核兵器がもたらす壊滅的で非人道的な結末に深い懸念が示され、核兵器の全面的な廃絶に向けた共同行動をとる決意を再確認しているところです。

こうした取組の積み重ねによって、世界が被爆の悲劇を見つめ直し、核兵器廃絶の機運が盛り上がっていくことを期待しています。

今後とも、平和を願う県民の皆様や各自治体と連携し、一日も早く、核兵器のない、戦争のない、平和な世界が実現するよう、努力を続けてまいります。

2019 年 8 月 3 日

神奈川県知事 黒岩 祐治